|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単元名 | | can できること　“She can run fast. He can jump high.” | | | |
| 言語材料 | | 表現：I can / can’t ~. Yes, I can. No I can’t. Can you ～?  単語：play, swim, skate, ski, do, ride a unicycle, cook, run fast, jump high, sing well | | | |
| 対象学年 | | 小学５年生 | | | |
| ねらい | | ・授業を通して、友達に“I can～/I can’t～” を使って、自分の特技や不得意を伝えることができる。  ・“Can you ~?”の表現を使い、自分の特技や不得意を友達ができるかどうか聞くことができる。また、“Can you ~?”の質問に対し、“Yes, I can. / No. I can’t.”の表現を使い、答えることができる。 | | | |
| 使用教材 | | ポインティング用絵カード各グループ１枚、BINGO用紙（児童数分）、  BINGO用絵カード（児童数分） | | | |
| 時間 | 学習活動 | | 児童の活動 | 教師の活動 | 留意点 |
| ２分 | １．挨拶 | | 元気よく挨拶する。 | 生徒と元気よく挨拶する。 |  |
| ５分 | ２.有名人紹介 | | 紹介する芸能人は誰か想像する。教師の“Can you ~?”という問いかけに対し、“Yes, I can. / No. I can’t.”と答える。 | ・He can 〜.She can 〜.の表現を使いながら、芸能人を紹介し、 “Can you do ~?”と問いかける。 | HeとSheの発言をはっきりとする。 |
| ５分 | 3.　 ポインティングゲーム | | ・グループになる。  ・先生が発言を聞き、合っている単語を指す。その際、“Yes, I can.”なら人差し指で指し、“No. I　can’t.”なら小指で絵カードを指す。  ・説明を聞く  ・活動をする | ・グループを作る。  ・“I/He/She can/can’t〜.Can you ~?”の文読み上げる。  ・デモを見せる。 |  |
| 2分 | ４．チャンツをする。  “Can you sing well?” | | ・元気よくチャンツをする | ・元気よくチャンツをし、生徒にジェスチャーをしながら歌うように指示する。 |  |
| 15分 | 5.BINGOゲーム | | ※別紙参照 | ・デモを見せる | ・絵カードを選ぶときは、できるものとできないものをまんべんなく入れるようにする。  ・友だちの名前はできるだけ ローマ字で書くようにする。 |
| 10分 | 6. マッチングゲーム | | 別紙参照 | ・デモを見せる。 | 文字カードを引き、絵カードを引くことで必ず　“I can/can’t ～.”と発言をさせるようにする |
| ５分 | 7．振り返り | | 振り返りシートで自己評価をする。 | 振り返りシートを配る。 |  |
| ２分 | 8.．終わりの挨拶 | | 元気よく挨拶をする。 | 生徒と元気よく挨拶をする。 |  |